

【トラック5】

んちゅ♡♡ちゅ♡♡ちゅぱ♡れりゅれりゅれりゅ♡れるれる♡

れるれるれるるう…ぷは…♡♡

…夜になって旅館中から雌の喘ぎ声と肉のぶつかる音が聞こえてきていましたが、

まさか最後に私の部屋に忍び込んでくとは思いませんでした…♡

昼間にあれだけ種付けを繰り返したのに、まだ満足できないんですね…♡

んちゅ♡ちゅ♡れりゅれりゅれりゅ……れるれるれるるう…ちゅぱ…♡♡

しかし、今は業務時間外ですから、

ペロチューやゴムハメなどの軽いセクハラしかしちゃいけませんよ…♡

昼間にもご説明した通り、

旅館の従業員でない一般人と生ハメするためには、

中出しの同意を得なければいけないんです…♡

無責任な膣内射精で気持ちよくなりたいなら、私に孕ませ交尾の同意をさせるか、

同意と同じ意味を持つ潮吹き負けアクメをさせてください…♡

ちゅ…♡そのニヤニヤした顔を見るに…

私みたいなチヨ口雌ならいくらでも潮吹きさせられる自信があるようですね

…♡

確かにさまざまな有名人やアイドルを孕ませてきた百戦錬磨のお客様なら、

私のような弱いおまんこを屈服させることも容易かもしれません…♡

しかし私も婚約者のいる身分ですから、

繁殖義務のある業務時間以外では生ハメを避けたいのです…♡

チヨ口まんなりに、できる限りの抵抗をさせていただきますよ…♡

例えばこうやって、おちんぼを指でチュコチュコーっとマツサージしたり……

『ちゅこ…ちゅこ…♡ちゅこ…ちゅこ…♡』

唇を自分から重ね合わせて、お客様を気持ちよくさせたり…

むちゅ♡れりゅれりゅれりゅ♡れるれるれるるう…♡♡♡

おや、お客様…腰が引けていますよ…♡

まさかこんな弱い雌の手コキで、

すぐに射精しそうになってしまっているんですか…？

自分が雌を〇〇〇る時にはあんなに強いのに、

責められる側にまわれれば案外大したことはないんですね…♡

ちゅ…♡むちゅ…♡ちゅ…♡

いいですよ…♡

そのまま情け無くピュッピュして、

目の前に孕みやすい女がいる絶好の繁殖チャンスを逃しちゃってください

…♡♡

雌の指をおまんこ勘違いしたムダ撃ちお射精…♡

かわいくて、かわいそうな負け雄びゅっびゅ…♡♡

私にいっぱい、見せてください…♡♡

ふうー…んちゅ…♡ふうー…♡ふうー…♡ちゅば…ちゅば…むっちゅ…♡

びゅー♡びゅー♡びゅるるるるー…♡

びゅくびゅく♡どぶどぶ♡どびゅるるるー…♡

ムダ撃ちピュツピュ♡お漏らしびゅーびゅー♡♡

おててに中出し気持ちいいですねー…♡

もっといっぱい出していいですよー…♡♡

びゅるるー♡びゅるるー♡びゅるるるるー…♡♡

…はい、お疲れさまでした…♡

本当に手コキでお射精し始めた時は驚きましたが、

精液の量は流石に多いですね…♡

お腹の上が白いおしっこで重たくなっちゃってます…♡

それに匂いも…おっ…♡♡

鼻の奥をツンと刺すような素敵な香りです…♡

この香りを嗅ぎながらキスされていたら、

負けていたのは私の方かもしれません…♡♡

……もう一回勝負…ですか…？

いいですけど…今射精したばかりですし、

勝負に勝っても生ハメは厳しいんじゃないですか…？♡

…ふむ…お客様がそんなにおっしゃるなら…はい、お付き合いします…♡

さっきは手コキでピュッピュしたことですし、

今度はパイズリでもいたしましょうか？♡

弱い雌に負ける情け無いお射精が癖になっちゃうまで、

いっぱい気持ちよくして差し上げますよ…♡

……次はお客様が攻める番…ですか…♡

なるほど、順番を考えるならそれも道理ですね…♡

今度はお客様が私を愛撫して、潮吹き負けアクメさせると…♡

しかし、いいんですか…？♡

先ほどのお射精で腰が抜けてしまっている今の状態で、

お客様に何かできるとは思いません…♡

快感の余韻に震える指でおっぱいを二、三回ツンツンするくらいが

精一杯なのではないでしょうか…♡

天下の特別種付け係様が雌の手コキでお射精したばかりか、

自分が攻めるターンになっても満足に雌を喘がせることすらできなかった

…♡

なんてことがあっては、

これからの種付け活動にも悪い影響がでかねません…♡♡

今日のところは大人しく、私に甘やかされておけばいいんじゃないですか

…？♡

攻める時だけ強いけど、雌にいじわるされると情けなく暴発射精しちゃう、

ざござこおちんぼさん…♡♡

んっちゅ♡ちゅぱ♡れるれるれる♡れりゅれゅれりゅれりゅう……ぷは…♡

『ビキビキビキい……っ   』

んおっ…♡♡い、いえ、なんでもありません…♡

急に濃厚な雄フェロモンが漂ってきて少し驚いただけです…♡

ふふ…♡いつの間にかおちんぼさんをそんなに固くして、

カウパーもダラダラと流して…私に負けたのがよっぽど悔しかったんですね

…♡

雌の子宮口を叩き潰す気まんまんて勃起したおちんぼさん、

血管が浮き出ているかっこいいですよ…♡♡

『ぬちゅ…♡ぬちゅ…♡ぬちゅ…♡♡』

んっ♡♡おっ♡♡おっ…♡♡

お客様…おちんぼさんの先っぽをおまんこの入り口に

キスさせるのはおやめください…♡

そんなことをされては、

つつい生ハメを意識して愛液を染み出させてしまいます…♡♡

ふう…♡ふう…♡んっ…ふう…♡♡

…でも、まだ潮吹きはしていません…♡

ぶっといおちんぼ様を突きつけられた影響で子宮は降りきり、

乳首は勃起し、脳みそは完全に繁殖モードになってしまっていますが、

ギリギリ耐えています…♡

お客様も決して余裕というわけではないようですし、

このまま耐えていればそのうち暴発射精してくれるかも……おっ♡♡

乳首♡んっ♡♡カリカリしちゃダメです♡♡

おゝおっ♡♡雌の弱点引っ搔いて〇〇〇ちゃ♡♡

ふおっ♡♡ダメなんですよ♡♡♡んう♡♡♡

んっ…んうう〜〜〜〜……おゝっ♡♡♡♡(ふしっ♡♡)

『ドチュンツツ♡♡♡♡♡♡』

おゝおっ♡♡♡♡♡

『ドツチュ♡♡ドツチュ♡♡ドツチュ♡♡どっチュ♡ドツチュ♡』

ふおっ♡♡おゝっ♡♡おっ♡♡ふぎゅっ♡♡



おゝ~~~~~っ♡♡♡♡♡♡

(ぶしっ♡♡ぶしっ♡♡♡ぶしゅあっ♡♡♡)

はふっ…♡ふうっ…♡んっ…♡はふうっ…♡♡ふう…ふう…ふう……♡♡

負けアクメを見届けるやいなやおちんぼを挿入して、

息つく暇も与えずに本気ピストンですか…♡

ずいぶんおちんぼ様がイライラしていたみたいですね…♡♡おゝおっ♡おっ

…♡♡

一回まぐれで射精させられたくらいで調子に乗ってしまう生意気な雌を、

おちんぼ様で〇〇ドチュドチュ♡♡入り口から奥まで、

至る所に弱点が散りばめられたよわよわおまんこを容赦なくズポズポ♡♡

征服欲と支配欲を同時に満たす雌〇〇〇…♡♡

雄の本能的欲望が心から満たされて、

金玉さんがどんどん精液を増産してしまいますね…♡♡

しかし…んっ…困りました…♡

昼間のセックスは、

旅館の従業員としてお客様の種付けを受け入れなければいけないという

大義名分があったからまだ良いものの、

今回のセックスはその言い訳が使えません…♡♡

潮吹き負けアクメから始まった交尾とはいえ、

事実上の浮気生ハメであることは誰の目にも明らか…♡

私は恋人を裏切り、

より強い雄様に媚びることを選んだ薄情な女になってしまいました…♡♡

『ぐりゅ♡♡ぐりゅっ♡♡ぬっち♡♡ぬっち♡♡♡』

ほおっ♡♡おっ♡♡んっ♡♡おっ♡♡(ぶしっ♡♡)

子宮に余裕で届く長ぁーいおちんぼ様を深く突き刺して、

グリグリと腰をくねらせながら、

『それでいい♡そのまま俺のちんぼ専用の孕み穴になれ♡♡

托卵セックスで孕みまくって彼氏に責任取らせろ♡♡』なんて、

ロマンチックなお誘いですね…♡♡♡

自分勝手に…無責任な生ハメ交尾が大好きで…

しかもそれを合法的に実行できるほどの雄としての強さを持っている、

本物のヤリチンさん…♡♡

誰とでも寝るような女を二、三人抱いていい気になっている

勘違いおちんぼさんたちとは全く違う、本当に強い規格外の雄様…♡♡

こんなお誘いに乗ってはいけないと頭ではよく理解しているはずなのに、

低い声で囁かれるたびに下腹部が熱くなり、

初恋の時のようなときめきを胸に流し込まれてしまいます…♡♡

『ばっちゅ♡ばっちゅ♡ばっちゅ♡ばっちゅ♡ ばっちゅ♡ばっちゅ♡ばっちゅ

♡ばっちゅ♡』

おゝおっ♡♡ほおっ♡♡おっ…♡♡♡

彼との素敵な思い出が子宮口潰しの快感に塗りつぶされて……

彼への恋心が、お客様への忠誠心に上書きされて……おっ♡♡お'おっ

…♡♡♡

まるで、お客様の精子で受精した赤ちゃんを彼に育てさせることが

雌としての正しい行いであるかのような…そんな錯覚に陥りそうになります

…♡

んむっ♡♡ちゅ♡♡れりゅれりゅれりゅ♡♡れるれるれる♡

れるんれるんれるれるるう……ぷは…っ♡♡

はぁ…っ♡はぁ…っ♡はぁ…っ♡♡

〇〇で…ながーいキス…窒息するかと思いました…♡♡

こんな寝取りセックス、今まで何度も繰り返してきたでしょうに…

そんなに興奮してくれるんですね…ちゅ…むちゅ…♡♡

お客様……キスで脳イキを繰り返した結果、思考回路がおかしくなってし

まった哀れな雌のたわごととして聞き逃していただいて構わないのですが

...

お客様にとって、私は歴代で何番目の女ですか…？♡♡

顔…胸…ハメ心地…♡♡

全てを総合して、どれだけお気に入りのハメ穴オナホールなのか、

教えて欲しいです…♡♡♡

…んっ…♡んおっ…♡♡おっ……んう…んっ……♡♡

ふふ…♡軽薄な褒め言葉ですね…♡♡

1番だとか、好きだとか、嫁にしたいだとか、

どうせ他の女にも言ってるでしょうに……

まんまと嬉しくなってしまうあたり、ちょっと悔しいです…♡♡

ぎゅ——……♡ぎゅ、ぎゅ、ぎゅ——…♡♡

ふうー…ちゅ…♡

お客様の軽薄な褒め言葉には、

雄様をおだてる軽薄な女としての言葉をお返ししますね…♡♡

私も…すうーき…♡♡

昔から仲の良かった婚約者の彼よりも、

今日出会ったばかりのあなたのほうが大好き…♡♡

あなたの方が雄として強くて…あなたの方がきっとセックス上手…♡♡

彼とはキスもまだだけど、あなたには何度も中出しされちゃったし…

これからも、いっぱい孕まされたいと思っています…♡♡

むちゅ…ちゅ…ちゅ…♡ふうー…♡ふうー…♡んちゅ…ちゅば…♡

すうーき…♡すきすき…♡だぁーい好き…♡♡

他の男から雌を寝取るの上手でかっこいいです…♡

子宮口をトントンされるたびに彼との思い出が一つ消えて、

あなたへの恋心が少し膨らみます…♡♡

いま、金玉さんがすごお重たくなってますよね…♡

生意気な雌にお仕置きして…人の雌を奪い取って…

その雌自身から、耳元で好き好き囁かれて…

今までで1番たくさん、精液を作っちゃってるはずです…♡♡

その精液…濃厚でネバネバな子種汁…

ぜえんぶ、私のおまんこの中に出してください…♡♡

孕ませるつもりで…妊娠させるつもりで…

びゅるびゅる…びゅーびゅー…してください…♡♡

ちなみに、このお誘いは昼間のそれとは全然意味が違いますよ…♡

法律で決まっているからでは無く、そうせざるを得ないからでも無く、

ただ、私が孕まされたいから…

妊娠適齢期の弱あい子宮に、直接精液を注いで欲しいと言っているんです

…♡♡

雌としてはやはり…1 番好きな人に妊娠させられたいですから……ね…？

♡♡

もちろん、中出しを避けられない業務時間外に、

私から種付けをおねだりしたことは私たちだけの秘密です…♡♡

これからあなたの赤ちゃんを育てる私の彼氏には、

言っちゃダメですからね…♡♡

雌を孕み袋としか見ていない最低なあなたに、

私がガチ恋してしまっていることも…

私から進んで中出しされて、赤ちゃんを妊娠したことも…

他のみんなには内緒です…♡♡♡

おゝっ♡♡♡……………ほおゝっ♡♡♡♡……………んおっ♡♡♡♡♡

『ジョボボボボボボ♡♡♡♡ドビュロロロロロロ〜〜〜〜〜〜〜〜

〜〜〜〜〜〜っ♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡ドプッ♡♡ドプッ♡♡ドブロロロロ

ロロロ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜っ♡♡♡♡♡』

おゝっ……………おゝ おおおお…♡♡♡♡♡

はふ…ふう…んっ…♡♡おっ♡(ぷしっ♡♡)

おゝ おっ♡♡♡(ブシャっ♡♡♡♡)

おゝ おお〜〜〜〜……………♡♡♡(ちょろちょろちょろ…♡♡♡)

はあ…♡はあ…♡はあ…♡



んっ…ふう…♡すうー……はぁ…♡♡

…お疲れさまです…♡♡

2 回連続…いいえ、他のお客様との交尾を含めればもっと連続での射精

…

いっぱい頑張りましたね…♡

んちゅ♡ちゅ♡えらいえらい…♡

かっこいいですよ…♡れりゅ♡れりゅ♡ちゅぱ…♡♡

……ええ、なんというか私、好きな人は甘やかしたくなっちゃうんです…♡

ですから今日はこのまま、おまんことお口で疲れを取ってあげます…♡

射精の余韻でトロトロになった頭に、

キスとハグで優しく幸せを注ぎ込んであげますから、

そのまま寝ちゃって大丈夫ですよ…♡

常に愛液の分泌が止まらない私のおまんこにお疲れのおちんぼ様をしまっ

て…

頭をなでなで、唇をチュツチュされながら…

気持ちよくて幸せな夢を見てください…♡♡

寝てる間に射精したら、きちんと子宮で受け止めてあげますから…♡

安心して、ねむねむしちゃってください…♡♡

んちゅ…ちゅ…ちゅば…♡♡

…はい……おやすみなさい………旦那様…♡♡